

# 6月 みどり

5~12ページは  
みどり区版です

平成28年6月1日発行  
NO.224

緑区フォトコンテスト入選作品



撮影者:大石 忠さん

## 特集1 十日市場の「いちば」、復活!!

~過去・現在・未来をつなぐ、まちづくりの取組を紹介します~

「十日市場」は、かつて神奈川道と鎌倉道の2つの古道が交差する場所でした。鎌倉につながる道は往来も活発で、毎月10日に中世の市が開かれていたと伝えられています。

現在の十日市場は、良好な住宅地が広がっている一方で、駅の北側には畑や水田が広がっており、のんびりと落ち着いた町になっています。

そんな「十日市場」に、数百年の時を経て「市場」が復活! 緑区のまちづくりの取組を紹介します。

(参考「十日市場の歴史」横浜市立十日市場小学校編)



### 21世紀版 「中世の市」 マルシェの開催

27年度、3回にわたって開催した「とおかいちば・まちづくりスクール」で、参加者から「十日市場の「市」を復活しては?」という意見がありました。これをもとに、6月から十日市場でマルシェを開催します。地元的新鲜な野菜を用意したマルシェに、ぜひお越しください。



新鮮な野菜を買ったり、生産者の話を聞いたりすることができます(イメージ写真)

マルシェは  
11月にも開催するよ!  
広報よこほま みどり区版で  
お知らせします!



この辺りで  
開催します!

日時:6月18日・25日、7月2日・9日(土)  
10時~12時(なくなり次第終了)

販売品目:十日市場で採れた農産物と  
その加工品

会場:十日市場駅前広場

### まちづくりの仕掛け 「とおかいちば・まちづくりスクール」

地域の皆さんに、十日市場のまちづくりについて考えてもらうきっかけとして、連続公開講座を開催しました。横浜市ではこれからも、地域の皆さんとまちづくりを行っていきます。

#### 第1回 まちの移り変わり

(27年7月)

「十日市場」の地名の由来や、昭和30年代以降のまちの移り変わりについて写真を見ながら、まちの歴史を学びました。



参加者の意見

十日市場の地名の由来ともなった、「市場」を復活してはどうか

まちを知るための「まち歩き」をしてはどうか

#### 第2回 十日市場の農の魅力と可能性

(27年11月)

農家、小学校、料理店の関係者に話を聞き、地元農産物の魅力を再確認しました。



参加者の意見

小学校で取り組んでいる食育のための「農業体験」が素晴らしい

地元野菜を使った料理店のメニューはいつもおいしい

地元農業を知るための「市場」を開催してはどうか

#### 第3回 十日市場にふさわしい市場とは?

(28年2月)

十日市場ならではの「市場」とはどんなものか? 意見やアイデアを出し合いました。



参加者の意見

新鮮な野菜の販売、野菜を使った料理のレシピの紹介や試食があればいい

生産者の顔が見えるといい

パンや惣菜、雑貨などがあっていい